

# 那珂川だより

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和3年1月  
第7号



編集・発行  
国土交通省 常陸河川国道事務所

## 新年にあたって

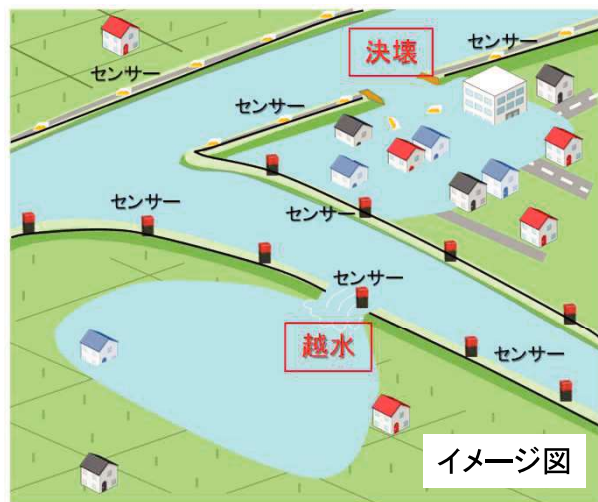
- 令和3年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
- 昨年1月にとりまとめた「緊急治水対策プロジェクト」として、「多重防御治水の推進」（ハード対策）と「減災に向けた更なる取組の推進」（ソフト対策）の2本柱により、社会経済被害の最小化を目指して鋭意事業を進めているところです。
- 現在は、河道掘削等の工事を進めているとともに、今後整備する堤防や樋管等の測量・地質調査を行い、設計を進めています。設計した内容について地元調整の整った箇所から、用地取得及び工事に着手して参りますが、これらの工事を推進するためには、関係機関のみならず、地域の皆様、地域の建設業者の皆様の協力が不可欠となりますので、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。



初日の出(大洗海岸から)

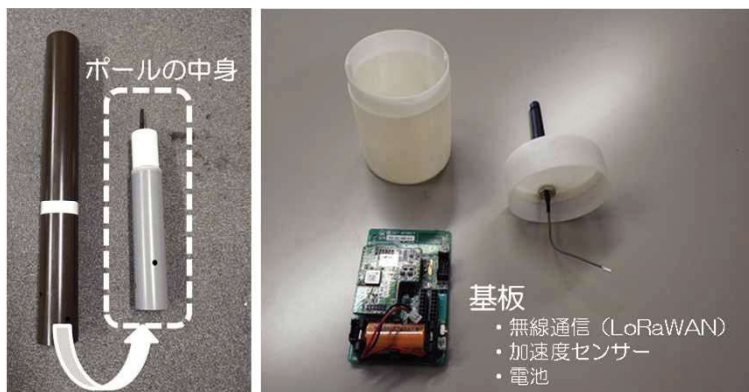
## 越水・決壊検知センサーを設置しています

- 越水（堤防から水があふれる）や決壊などの被害を迅速に把握するため、全国に先駆けて越水を自動で知らせる「越水センサー」を水戸市飯富地区などで試験的に導入しています。
- 常に電波を発信するセンサーが水に浸ると電波が途切れることによって、設置した箇所での越水発生を把握できるようにしたものです。また、堤防が決壊した場合はセンサーが流されることによって、決壊の発生を把握できます。
- なお、これらの新技術だけで越水や決壊を把握するのではなく、これまでも行ってきた巡視などと合わせて活用することで、より迅速で正確な状況把握に努めます。



イメージ図

▲堤防に設置した越水・決壊検知センサーが、越水や決壊箇所を検知し、情報を送信



越水・決壊検知センサー(試験用)



# 工事の進捗状況



## 水戸市水府地区 (那珂川左岸11.8k付近)



(令和2年9月撮影)



(令和2年12月撮影(河道掘削中))

## 水戸市渡里地区 (那珂川右岸17.0k付近)



(令和元年6月撮影)



(令和2年12月撮影(河道掘削中))

## 水戸市国田地区 (那珂川 左岸21.0k付近)



(令和2年9月撮影)



(令和2年11月撮影(河道掘削完了))

## 毎月訓練しています

- 洪水予報等を迅速かつ確実に発表できるように水戸地方气象台と合同でシステム操作訓練を毎月1回実施しています。
- 洪水によって河川の水位が上がることを想定した様々なシナリオを作成して、水位に合わせて発出する洪水予警報などの発表情報文案を作成するため、システムへの情報入力や水戸地方气象台と連絡を取り合い、作成文案や作業手順などの確認を行っています。



## 河川堤防点検を実施しています

- 令和3年度の出水期に備えて、12月10日～1月25日に河川堤防の点検を実施しています。
- 点検は、堤防や護岸などの亀裂、陥没、すべりなどの変状や異常が無いかの確認を目的として、国で管理している那珂川及び支川の全区間を歩き、目視によって点検しています。



国土交通省 関東地方整備局  
常陸河川国道事務所 調査第一課  
TEL:029-240-4069



〒310-0851  
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

常陸河川国道事務所

検索

